

令和7年度 地域連携推進会議(ホームおきの、ホームさくらんぼ) 会議記録

日時 2026年3月23日(月) 10時～12時
場所 ホームおきの
参加者 入居者、入居者家族、地域関係者、福祉に知見のある方
あゆみ福祉会(澤田・中野)

1、開会の言葉

2、あいさつ

3、会議・議題

①会議の説明

②出席者自己紹介

③会議の目的

■グループホーム説明

資料よりあゆみ福祉会ホームの目指すもの、運営状況と各ホームの紹介、障害の種別と区分について、入居者の障害支援区分、グループホームの一日の流れ、グループホームの生活の様子等を説明。実際に入居している利用者にホームの様子を話してもらった。

・グループホームのイベント

バーベキュー、夕涼み会(スイカ割りや流しそうめん、花火)、蒲生の会納涼祭へ参加。誕生日企画(本人の好きな事を聞き取り企画)を行い楽しむ機会を作ることが出来た。社会参加では期日前投票、自治会に入っている地域掃除を行い地域の方との交流を図る事ができた。

・土砂災害について(あゆみホーム・ホームふきのとうで起こったことを説明)

今後に向けてBCB計画の見直しや備蓄(食料、トイレ、避難グッズ、段ボールベッド等)設置を行っていく。

■入居者家族の話

朝は6時ごろに起きている。朝ごはんはキーパーさんが作ってくれているのでありがたい。自分で出来ることを練習していて、今は水筒にお茶を入れる事を練習している。将来は1人暮らしをしたいと考えている。仕事は作業所で内職をしている。毎日仕事は疲れるので週の半ばに定休日を設けてもらいホームで一日ゆっくり過ごす日を作ってもらっている。その時はホームで一人お昼ご飯を食べている。買い物は1人で出来るが近くのドラッ

クストアが無人レジになってしまったため操作方法が分からず行けなくなってしまって困ることがある。定員さんに声をかけずらいので今はヘルパーさんと外出した時に一緒に買い物を行っている。また映画を見に行くこともある。

■質疑応答

定休日などで日中利用者がホームで1人の時はどうしているのか。

→ご飯を用意しておき、一人で過ごしてもらっている。一人で過ごせる人でない時は、職員が付き添う。

他の作業所に通所している人はいるのか。

→1名他法人の事業所に通所されている方がいる。以前はあゆみ作業所に通所していたが、高工賃を目指し移動された方がいる。

送迎はどうしているのか。

→エリアごとの送迎コースを組んでいるので送迎を利用している。自力通所できる入居者は公共交通機関を利用してもらっている。

■地域の関係者の意見

知らなかったことを、知れて良かった。住んでいる所にこういった施設があると知れた。道具が足りないとのことだが、自治会の回覧板であまっていたら欲しいなどを回すことはできる。フリーマーケットも3/28に行う予定なのでよければ見に来ていただけたら、足りない道具を補える可能性もある。

■福祉に知見のある方

1度ホームに入居し、練習をして1人暮らしをした人はいるのか？

→1人暮らしを目指すためにグループホーム利用していた方が居たが、本人と会議を重ねアパートタイプのグループホーム以降予定であったが、集団型グループホームへ移動された例はある。

最近グループホームを作って欲しいと言う話をよく聞くが、キーパーが足りない事例は把握している。昭和55年以前の建物は耐震工事の補助が受けられる。グループホームも対象なのでそういったものも使っていきましょう。

似たような仕事をしていたが、キーパーさんが入れない時は職員が入ったりしている。

4、グループホームの見学

ホームさくらんぼ→ホームおきの

5、閉会のあいさつ